



～出会い編～

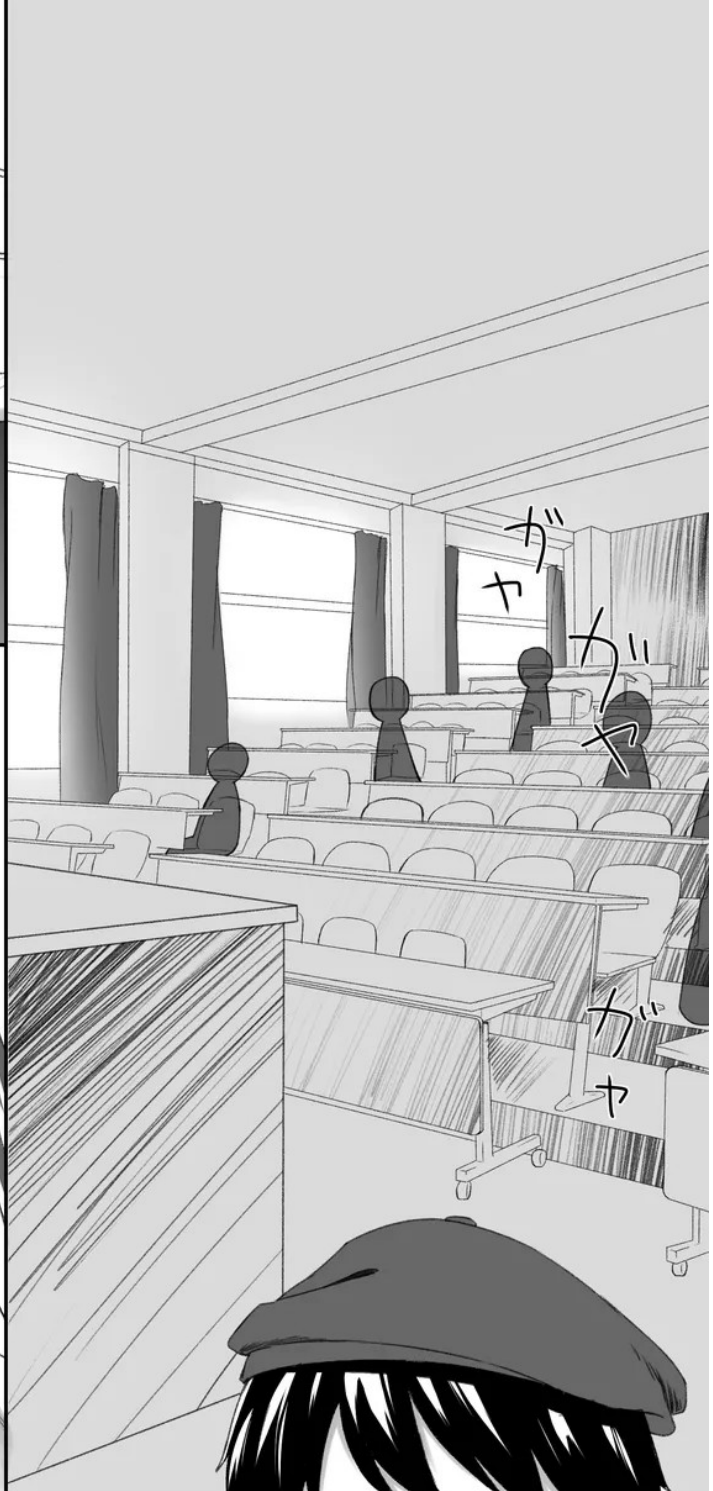
ひめごと...

はじめての

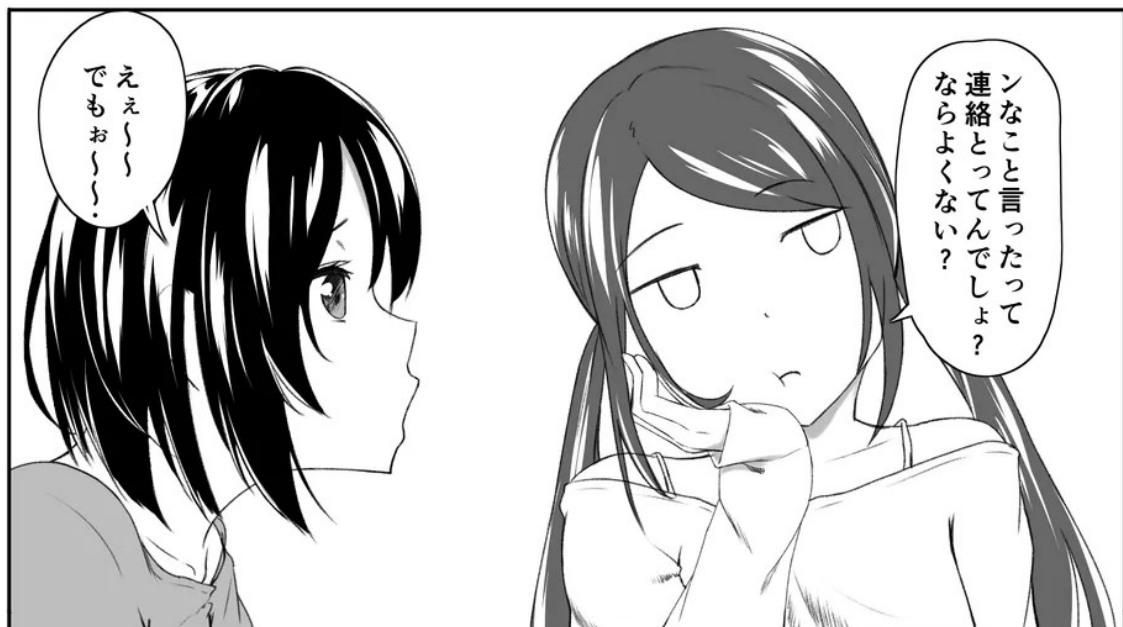
















ここでの出会いが私を
狂わすとも知らず…



ん!?目が合った!

あつあの人が部長さんだって
聞いた話によると大学の
イケメングランプリで
一意な有名人なんだって



なんとなくでこのボランティアサークル
選んだけどいいところそうで
よかったねかえで

あ、うちのハゲ彼氏は
気にしないでね

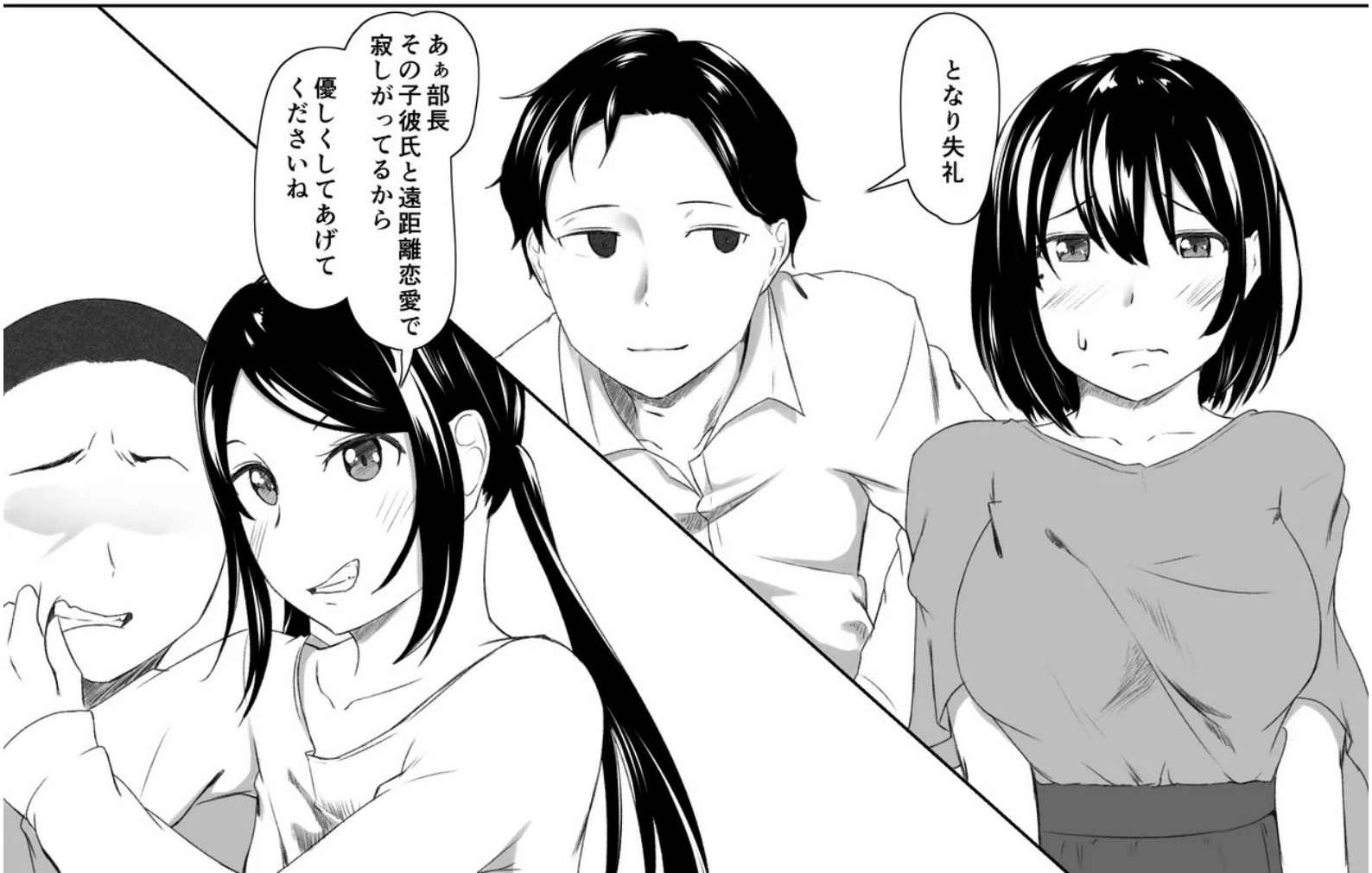
う…うん



やあ君たち新人さんだよね
たのしんでるかな?

そりやあもう!
ミスター慶安と
知り合えるなんて

あつ私優果って言います
そっちの子はかえで





うわあ：
広夢くんよりごつごつしてる
近いなあ：



へえそうなのかい？
そういうのは話したほうが
楽になるよ

は：はあ

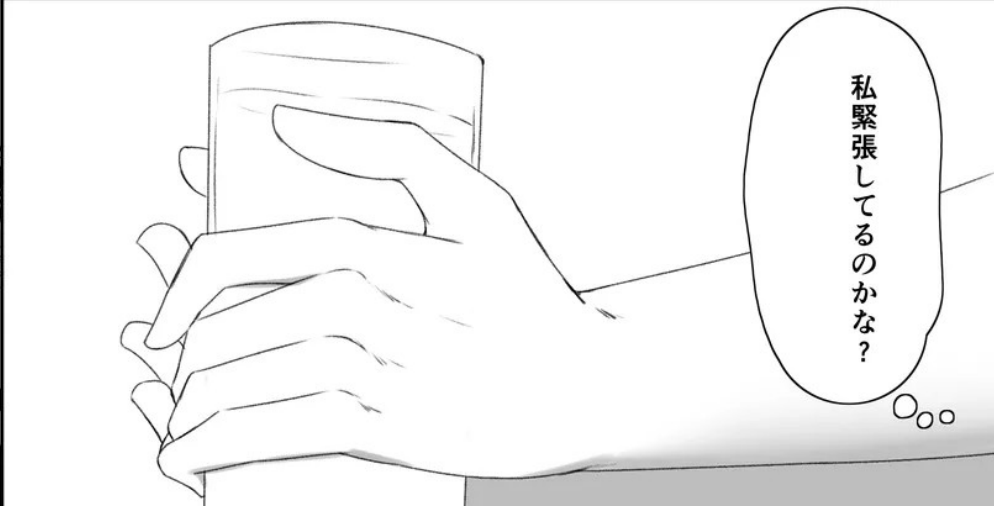


僕で良ければ
話し相手になるよ

あれっ？
私なに考えて：ツ



その勢いからか
慣れないお酒を多く飲んでしまい：



私緊張してるのかな？

普段は知らない男の人に
気を許すことも
しないというのに：

ボ～

酔った私の身体は
この男に気を許し
寂しい心の内を
打ち明けてしまっていた

サッ...

…さて
二人っきりになっちゃったね
じゃあ…行こうか

ひろ…む…
ッ…

ふもっうバイバイ

二次回行くぞ



あれ？

んん…



えッ
なにッ？！

ここどこ！？

ん
起きた？

ガッ

キヤッ？！
ぶちよ…？？
え…裸ッ
なにこれッ！？



ああやっぱ覚えてないんだ
その感じじゃ
今君も裸なのも分かって
ないんじゃないの？

やッ嘘・
なんでッ!!

わ・私帰ります!!

んゝ僕はいんだけどさ
さっきはあんなに求めて来たのに
いいの？

え…？



こんなふうにする

画面の中に
自分とは思えない
淫らな女がそこにはいた

え...?
何...これ??

も...も
はやくう

ニ...
ん...
ん...

僕はただかえでちゃんの
寂しさを埋めてあげた
だけなんだけどなあ



嘘...こんなの...
ちがつ...私じゃッ!!



う...

あ...あ...



キミだよ

なんで？
僕はキミが悪いとは思わないけどね

こんなの見たら彼氏君
びっくりするかな？

…消して：：
くださいッ：

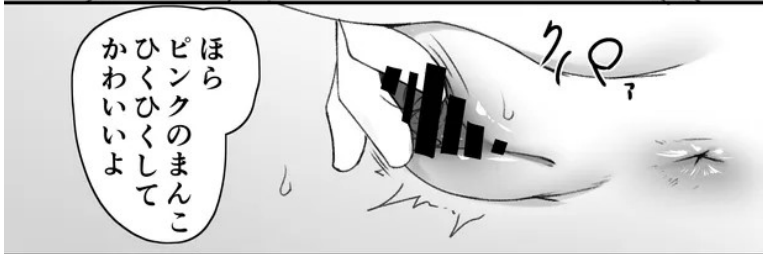
キミも好きな人にほっとかれて
寂しいんだもん

しょうがないよね



泣いてるんだよ

きつとこも
ほっとかれて寂しいよーって



ほら
ピンクのまんこ
ひくひくして
かわいいよ



いやッ
ダメ!?
入っちゃー!!

さっきしたのに
物足りない
欲張りマンコ



これなーんだ



ハハッ
潮吹いっちゃって
そんなに気持ち良かった?



はー

はー



広夢くんを裏切らないために
イかなければいいだけと
思っていた

ああ
さつきしてから時間たったのに
また滑りよくなってきたね

なんか酔ってた時より

感度よくない？

責められるの好きなんだ？

そんなことすら
考えられないようになっていた

ズッ チュ ヌッ チュ グッ チュ

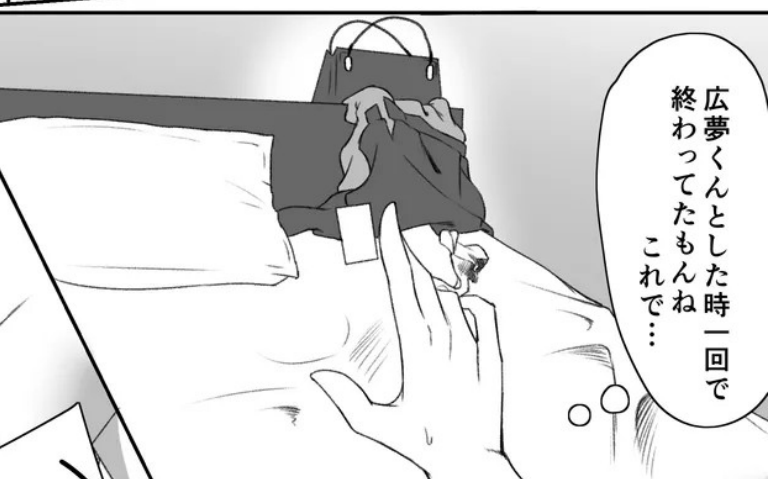
違ッ：

感じてなんか！
私がしたいのは広夢くんだけでッ！

その時私が感じていたのは
初めての感覚：
広夢くんでは感じたことのない

キスされても目を離せず
顔が熱いのになにに心地よかったのを
今でも覚えている





広夢くんのところに
帰らなくちゃいけないのに：

広夢くんの知らないところで
最低なことしてると知りつつ

なのに：
なんで…ッ

絡みついてくる
すげーイイ

なんでこんなに！





なか…に…

ん？
もっと大きな声で

ギンもな…いいの…
私のなかに

絶対しちゃいけない
広夢くんも未経験な
初膣内射精は

ああ
奥にたっぷり…

種付けしてやるよッ！

これほどまでに
心地よかったのだろうか



これで何回目だっけ
こんなにイっちゃったら
かえでちゃんも気持ちよかったよね

かえでちゃんのおまんこは
浮気ちゃんぽに
負けちゃいましたと

ハハッ
やりすぎてまんこ閉じなく
なっちゃったね

結局その後も
幾度となく犯され
半分記憶が飛んでいた



途中から
広夢くんのが
あたまから消えてしまっていた
ということに気づき

今思い出せるのは
数えるほどだった広夢くんとの行為を
あつて間もない男にぬりつぶされ

嫌悪感から
泣きじゃくっていたということだけ

データ：

ん？



データ：
消してください

ん
それはかえでちゃんの
やる気次第じゃないかな
君は命令できる立場じゃないよね？

そんなッ
私：こんなの：ッ
広夢くんにはバレたら！



じゃあどうすればいいか
分かるよね？

そうしてこの日から
愛する人を裏切り続ける
日々が始まりました

そして更なる裏切りへ...

to be continued、、